

日本医療大学大学院保健医療学研究科の概要

日本医療大学は、令和6年(2024年)4月1日に日本医療大学大学院 保健医療学研究科保健医療学専攻(修士課程)を開設いたします。

1. 大学院設置(新設)の主な概要

- (1) 設置の目的 : 日本医療大学大学院は、保健医療分野(看護学、リハビリテーション学、診療放射線学、臨床検査学)における学術の理論及び応用を教授研究し、「北海道の保健医療需要に応える実践力のある人材の育成」「チーム医療指導者の育成」「高度専門職業人の育成」により、社会の発展と地域社会の保健医療水準の向上に寄与することができる人材の育成を目的としています。
- (2) 研究科名 : 日本医療大学大学院 保健医療学研究科
- (3) 専攻名・課程 : 保健医療学専攻 修士課程
- (4) 専門領域 : ① 高齢者療養支援領域(看護学、リハビリテーション学)
② 診断技術領域(診療放射線学、臨床検査学)
- (5) 学位 : 修士 (保健医療学)
- (6) 入学定員 : 6名 (収容定員:12名)
- (7) 初年度納入金 : 1,000,000円 【内訳: 入学金(初年度のみ)200,000円、授業料(年額)800,000円】
- (8) 大学院の所在地 : 日本医療大学月寒本キャンパス(札幌市豊平区月寒東3条11丁目1番50号)
【最寄り駅】 札幌市営地下鉄「東西線:南郷13丁目駅」及び「東豊線:月寒中央駅または福住駅」から、徒歩で約10~15分圏内

2. 育成したい人材

科学的な根拠に基づいた医療及び生活を支援する実践力、研究を通して培った科学的・論理的思考を活かし、新たな方向性を創造する研究力や多職種連携、さらに後進の育成を推進する教育力を持った高度専門職業人の育成を目標とします。

【高齢者療養支援領域】

高齢者療養支援において中核をなす、**看護学**と**リハビリテーション学**の2分野で、それぞれに専門性の高い臨床研究遂行能力を有し、かつ現場における深い相互理解に基づいた多職種協働でのチーム医療を実現できる、保健医療の実践的な現場リーダーを育成します。

【診断技術領域】

臨床診断に関連する**診療放射線学**と**臨床検査学**の2分野で、相互の最新知識を共有し、相互に理解を深め、特に共に従事できる超音波検査やMRI検査での理解を強め、臨床診断の現場での連携・チーム医療を実現できる、保健医療の実践的な現場リーダーを育成します。